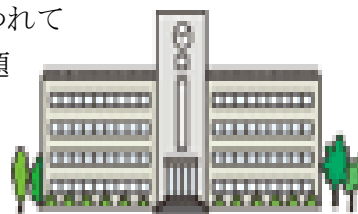


学校評価→教育課程編成

千川中学校長 紅 床 直 也

この時期、全国の小中学校では来年度教育計画の立案に向けての取り組みが行われています。本校でも保護者の皆さまにお願いした学校評価を回収し、職員会議の議題として取り上げています。評価が評価として終わることは避け、各分掌組織から出た改善策を検討する場と位置づけ、活発な議論を交わしています。



例えば授業時数確保の案件です。今年度もインフルエンザや流行性胃腸炎の影響で一定期間閉鎖せざるをえない学年・学級が出ましたが、その際でも十分な授業の保証が出来るように学習指導要領よりもやや多めの時数設定をしておく必要があります。また、その際でも教科のアンバランスが出ないように事前に善後策を考えておかないといけません。行事における準備や事後のまとめの時間、保護者面談の時間、そしてもちろん生徒に対する授業時数を確保するためにはどうすればいいのかを真剣に議論しています。学校は教科指導だけでなく、行事・委員会活動・部活動・保護者会等、さまざまな指導や活動を意図的・計画的に行うことにより、生徒の人格の完成を目指します。もし、それを実現するための時間が無いとすれば、取り組みの精選を図るか、それを実施するための時間を生み出す努力をしなければなりません。その際でも、他の活動(例えば部活動や個々の放課後活動)にも配慮する必要があります。現在、区内・区外に関わらず、複数の中学校の取組を参考にしながら、千川中学校における最適な教育課程編成に向けて、全教職員の英知を結集しているところです。

さて、学校評価の自由意見欄にそれぞれ一件ずつですが、4つの意見が寄せられました。表現に人権上の配慮をしながらできるだけ具体的にお答えしたいと考えます。

一つ目は保健体育の授業でのプール指導についてです。本人の体調が悪くて実技テストが受けられない場合、それが正当な理由であれば、後日再テストを行うなど体調や男女差による対応を確認しました。本人の不利になってしまうことは、人権上絶対に避けなければなりません。

二つ目が通学かばん変更の件です。教科書等教材を入れると重くて体がねじれそうになるので他のものに替えたり選択肢に幅を持たせたりするなど対策を考えてほしいとのことです。これについては、今年1月のPTA運営委員会だよりも記しましたが、来年度2学期末までを目処に、生徒・保護者・地域・教育行政・教職員からの意見を集約しながら改善を図っていきたいと考えます。価格や形状や材質も勘案しなければなりません。現在、学校の生活指導部で、学校に置いていっていいもの、持って帰らなければいけないものの再確認をしています。

三つ目はアンケートの仕方そのものです。封をする無記名アンケートにしないと正確な意見は出ないのではないかというご心配です。これに関しては学校も保護者も立場を明らかにして責任を持った話し合いをしながら、より良い方向に改善していくのが望ましいと考えています。学校評価はアンケートだけが窓口ではありません。日々の教育活動の中で気が付かれたことがありましたら、その都度遠慮無くお伝えください。

四つ目は<23>の保健計画に関してのご意見です。学校は保護者や地域に対して説明責任を果たしていかなければなりません。保健計画だけでなく、学年や分掌それぞれの部署で何を目指して何をやっているかの「見える化」が必要です。教職員にはその話をするとともに、今後とも保護者の皆様にしっかりと伝わる表記・方法に留意をしながら校務に励む所存です。

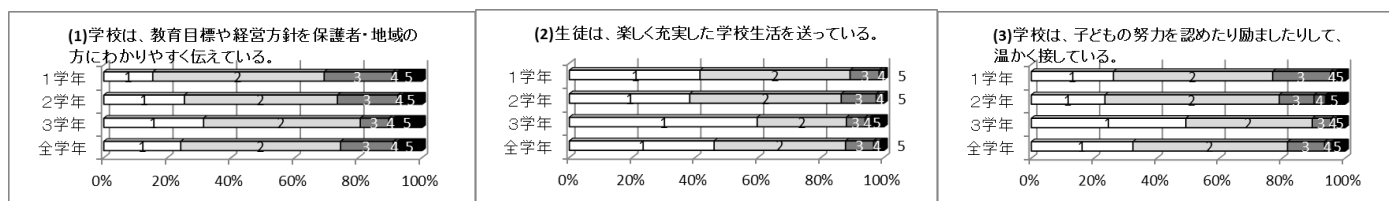
学校文化に根強く残っている悪弊に「前例踏襲」があります。もちろん、合理的で首肯できるものも多く含まれていますが、時代も生徒の質も変化していくなかで、何が本質なのかの見極めを大切にしていきます。

平成28年度学校評価アンケート（最終まとめ）

回答率は99.5%

1：そう思う 2：ややそう思う 3：あまり思わない 4：思わない 5：よくわからない

【全体】



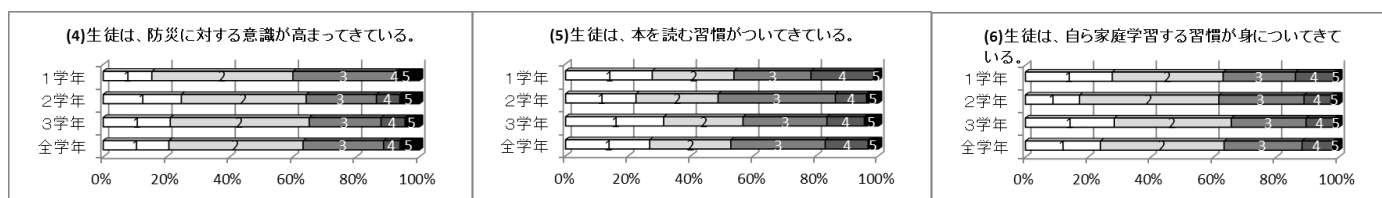
〔分析〕

(1)の「教育目標や経営方針」については、1学年の「そう思う」の割合が昨年度よりも低かったです。新入生の保護者には、入学説明会において、目標や方針をより丁寧に伝えていく必要があります。

(2)の「学校生活の充実」は、昨年度同様、全学年で80%を超えており、生徒の学校生活への充実度は高かったです。3学年の満足度は特に高く、3年間の指導の積み上げの成果と考えます。

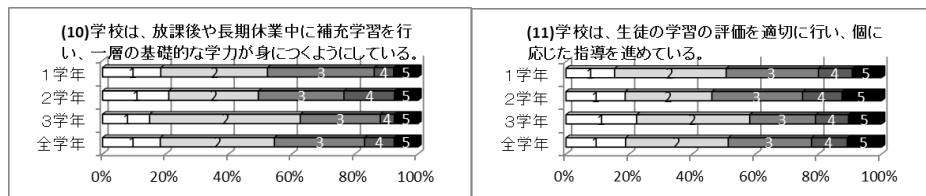
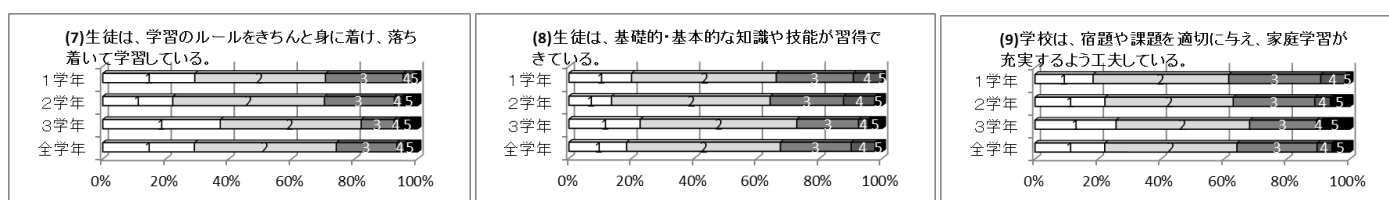
(3)の「生徒の努力への受容、励まし」については、肯定的な回答が80%近かったです。教育活動全般において、個に応じた丁寧な指導が評価されていると考えます。

【重点】



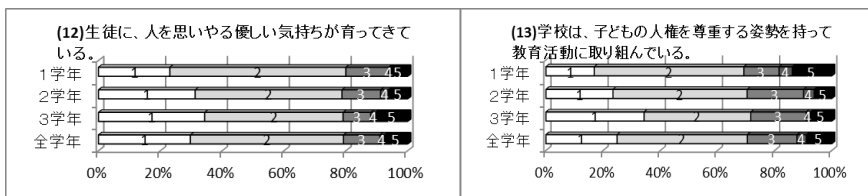
〔分析〕

(4)の「防災への意識の高まり」については、校内における防災教育のリーダーとして、防災ジュニアスタッフを育成していきます。(5)の「読書習慣」では、肯定的な回答の割合が昨年度同様60%を下回っています。図書だよりを頻繁に発行し、読書の楽しさや本の紹介を行ってきました。また、生徒の興味の高い書籍を購入しました。朝読書や学級文庫を継続し、学校図書館司書と連携した環境整備を行っていきます。(6)の「家庭学習の習慣」については、全学年とも家庭学習ノートに取り組みました。肯定的な意見は、全体としては60%程度です。引き続き、生徒が主体的に家庭学習に取り組む習慣が身につくように、1学年からの指導と評価の工夫を徹底します。



〔分析〕

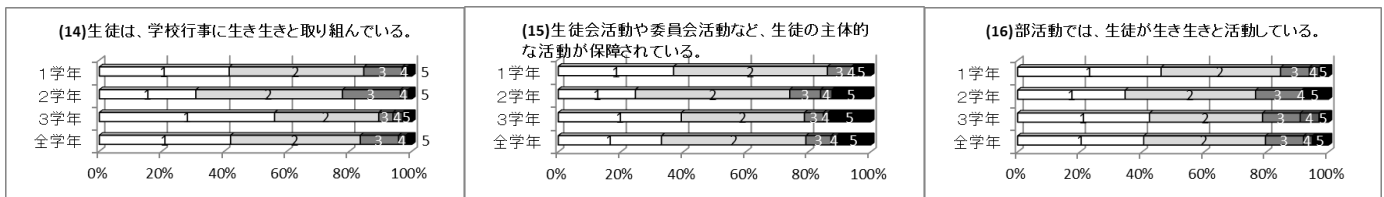
(7)の「学習のルールの定着」については、3学年の肯定的な回答が高かったです。学習規律は小中連携教育推進協議会において共有し、9年間の学びの連続を意識して取り組みました。(8)の「基礎的・基本的な知識・技能の充実」は、全体の肯定的な回答は昨年度並でした。研究主題「自ら学び、課題を解決する資質の育成」に基づき、生徒が主体的に学ぶ態度を育むことを目指しています。アクティブ・ラーニングを共通実践し、活用力を身につけさせます。(9)の「宿題や課題の適切な与え方」については、昨年度より「思わない」の割合が低くなりました。家庭学習ノートの取組が通信等で、保護者に理解されていると考えます。(10)の「補充学習」については、肯定的な回答が昨年度並でした。質問教室や教科ごとに反復学習を行いました。長期休業中にチューターを活用し補充学習を行いました。今後も継続します。(11)の「適切な評価と個に応じた指導」については、少人数・T T指導等の指導の工夫改善を行いました。



【分析】

(12)の思いやる気持ちの育成については、肯定的な回答が昨年度より若干下回りました。道徳の時間において、問題解決的な学びを取り入れるなど、指導方法の工夫を図り、自分自身の問題と捉え、向き合い、考える道徳を実践します。(13)の「人権教育」については、すべての教育活動の基盤におき、指導を推進します。

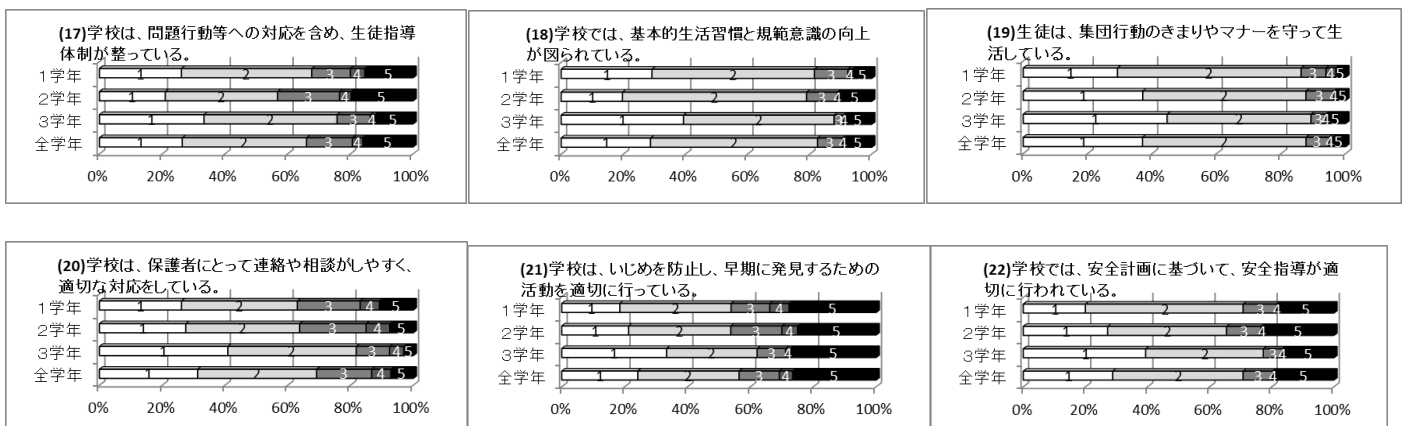
【特活】



【分析】

(14)「学校行事」、(16)「部活動」の肯定的な回答は各学年のばらつきはあるものの、全体としては昨年度並でした。今後も生徒の活躍の場面をつくり、可能性を引き出し、育むことに努めます。(15)の「生徒会活動、委員会活動」は、SNS千川中ルールをつくり、家庭や地域に適正利用に向けた取組を周知しました。また区内生徒会交流会でその取組を紹介するなど、生徒の主体的かつ積極的な活動を重視しました。

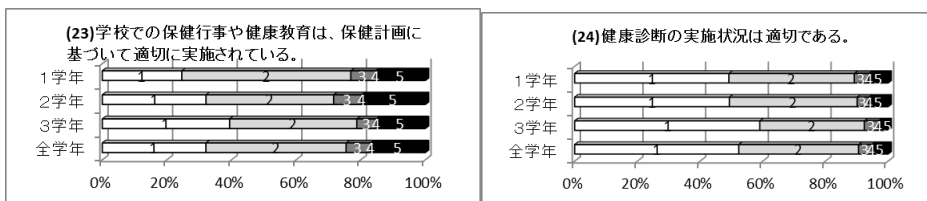
【生活指導】



【分析】

全体の肯定的な回答は、(17)の「問題行動への対応」、(18)の「基本的な生活習慣と規範意識」、(19)の「集団行動のきまりやマナー」とともに、昨年度並でした。しかし、各学年の回答では、(17)の2学年、(18)の3学年、(19)の1・3学年は、昨年度より下回っており引き続き、生活指導体制の共通理解を図ります。(20)の「連絡・相談」では、「あまり思わない」が昨年度より若干上回りました。教育相談や家庭との連携強化に努めます。また、スクールカウンセラーとの相談体制をさらに周知していきます。

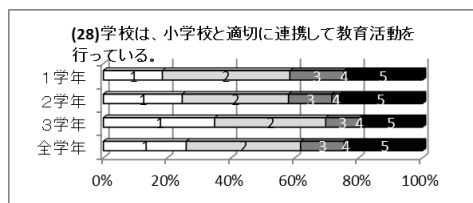
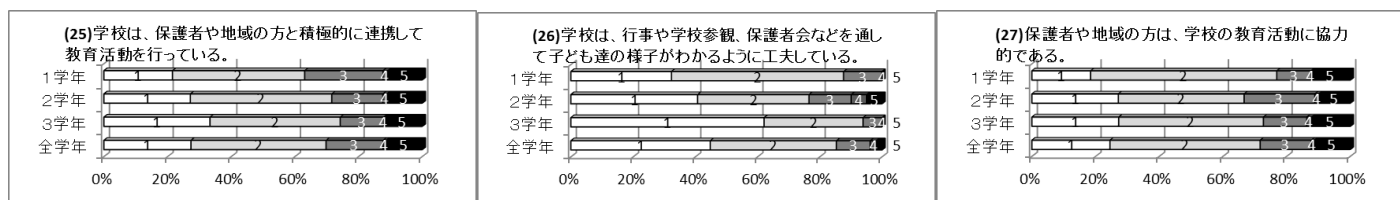
【保健】



【分析】

(23)の「保健行事・健康教育」については、1・2学年の「そう思う」という回答が昨年度より若干低くなりました。学校保健委員会への保護者の関心を高め、参加を増やしていくための工夫に努めます。口腔教育をはじめとする健康教育の取組を家庭に周知し、学校と保護者がより連携できる体制を築きます。(24)の「健康診断」については、今後も適切な実施に努めます。

【保護者・地域連携】



〔分析〕

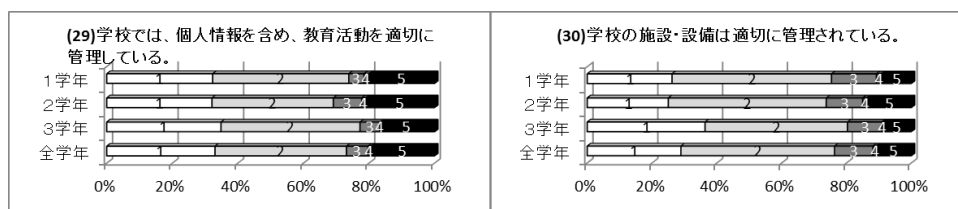
(25)の「保護者や地域の方との連携」については、学校行事や校外パトロール、防災ジュニアスタッフの訓練など、多方面にわたり、協力をいただき、教育活動が円滑に行われています。その成果が70%近い肯定的な回答に繋がったと考えます。

(26)の「教育活動の公開」については、「そう思う」が昨年度より10%ほど下回りました。学校参観や保護者会の回数や公開方法は昨年度同様でした。さらに参観方法の改善に努めます。

(27)の「保護者や地域の方の協力」については、行事モニターアンケートや学校評価アンケートへの回答に協力をいただき、教育活動の発展に活用しています。また、生徒の安全管理については、外部機関と連携し、指導体制の充実を図ります。

(28)の「小学校との連携」については、昨年度同様「わからない」という回答が多かったです。連携した取組の周知に努めます。

【その他】



〔分析〕

(29)の「個人情報・教育活動」については、個人情報の管理を学校が一丸となって取り組み、徹底した体制づくりを行います。

(30)の「施設・設備の管理」については、今年度はトイレの洋式化や体育館照明の改修工事を行いました。今後も整備・修繕を徹底し、環境改善に努めます。

生徒の活躍

○第8回東京駅伝 2月5日(日)東京都各区市対抗で味の素スタジアムにおいて開催されました。

豊島区は、男子37位、女子35位、総合35位でした。

【千川中からの代表チーム参加者】(女子)2年 ****、****、****、****

○吹奏楽部 第50回東京都中学校アンサンブルコンテスト 管楽8重奏 銀賞

2年: ****、****、****、****、****、****、****

○女子バレーボール部 豊島区春季研修大会 2位

○男子バスケットボール部 豊島区選抜選手 2年 ****、****、****

○スキー 東京都中学校スキー大会(男子220名、女子70名参加)

回転競技45位、大回転競技38位 ****(2年)

○書道部 高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会

毛筆の部 大会奨励賞 特選 ****(1年)、硬筆の部 大会奨励賞 ****(1年)

○東京都防災標語コンクール ****(1年)